国土交通省事業

「平成28年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業」 ワークショップ

エネルギーの「創」「蓄」「省」でめざす新しい地域づくりの探求

~地域特性を活かした人々の暮らしを高める地域づくりのモデル構築~

今後の地域づくいでは、その中でエネルギーをどう創い/どう蓄え/どう節約するか、そ して地域特性を活かしながら、「まち」「住まい」「交通」といった人々の暮らしの中でどの ように使っていくか、という視点が強く求められています。本ワークショップでは、こうした 課題にスポットを当て、新たな地域づくいの可能性を展望します。

「平成28年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業」では、全国からモデル構想案を募集し、選定、支援のプロセスを経て、今年度末に採択地域からモデル構想が策定される予定です。

本ワークショップでは、各地域の構想案を発表するとともに、創蓄省エネルギー化モデルの構築による地域 づくりの可能性について、有識者等によるパネルディスカッション形式での議論を実施します。

これらを通じ、創蓄省エネルギー化による新たな地域づくりの可能性を展望することで、自治体の地域づくりのビジョン、あるいは民間事業者のビジネスのヒントとしていく機会として頂ければと思います。

日時 平成29年3月15日(水) 13:00~17:00(受付開始12:30)

場所 フクラシア東京ステーション 6階会議室D

(東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル6F)

対象 地域づくりに携わる自治体関係者、民間事業者

主催 株式会社日本総合研究所

開会挨拶

国土交通省

第一部 モテル構想案の発表(予定)※今年度の採択地域において策定されるモテル構想を発表頂きます

発表①「防災・交通インフラの創蓄省エネルギー化による『新陸前高田創生』構想」仮題]

(陸前高田市(岩手県) 構想策定主体:(一社)持続可能な地域社会作りイノベーション研究所)

発表②「『豊かな水』で『豊かなエネルギー』を生み『豊かな暮らし』につなげるオール黒部のまちづくり構想」 [仮題] (黒部市(富山県) 構想策定主体:川端鐵工株式会社)

発表③「創蓄省エネルギー化による玉野市中心部の高付加価値拠点化構想」「仮題]

(玉野市(岡山県) 構想策定主体:宇野港土地株式会社)

発表④「地域毎の個性を活かした創蓄省エネルギー化による西海市活性化構想」[仮題] (西海市(長崎県) 構想策定主体:西海市)

発表⑤「水素を中心とした地産地消エネルギーを活用したまちづくりの『対馬モデル』構想」[仮題] (対馬市(長崎県) 構想策定主体:対馬市)

第2部 パネルティスカッション テーマ「創蓄省エネルギー化モテルの構築による地域づくりの可能性」

【パネラー】

磐田 朋子 氏 国立研究開発法人 科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター研究員

小野田 弘士氏 早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科 准教授

加藤 信次氏 公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部長

加藤 博和 氏 名古屋大学大学院 環境学研究科 准教授

武者 忠彦 氏 信州大学 経法学部 准教授

櫛田 泰宏 氏 国土交通省総合政策局環境政策課 課長

【ファシリテーター】

村木 美貴氏 千葉大学 大学院工学研究科建築 都市科学専攻 教授

今後の国土交通省の創蓄省エネルギー化推進施策について(仮称)

岩崎 広江 氏 国土交通省総合政策局環境政策課 課長補佐

閉会挨拶

株式会社日本総合研究所

参加費は無料です。

参加ご希望の方は、下記のホームページから参加入力フォームをご記入のうえお申し込みください。 https://www.jri.co.jp/seminar/170315_468/detail/

申込締切 平成29年3月14日(火)18:00 (定員に達し次第締め切らせて頂きます)

会場アクセス

フクラシア東京ステーション 6階会議室D

東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル6F

- JR東京駅 日本橋口から徒歩1分
- JR東京駅·地下鉄大手町駅 地下直結



<u>ワークショップに関するお問合せ</u>

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 大川 理一郎 〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング TEL 03-6833-1028 e-mail 200010-koubo-mlitcssmodel@ml.jri.co.jp

国土交通省事業に関するお問合せ

国土交通省総合政策局環境政策課 岩崎 広江 TEL 03-5253-8268

お問合わせ先